

人間科学研究科教授会議事要旨

日	時	2024年6月27日(木) 13:38~15:13
場	所	ユメヌホール(207講義室)
出席者		西森研究科長 青野、渥美、荒牧、五十嵐、稲場、遠藤、岡田、岡部、勝、川端、北山、吉川、木村、小林、近藤、後藤、権藤、斉藤、佐伯、坂口、佐々木、澤村、篠原、白川、直原、管生、杉田、園山、高田、玉城、知念、辻、中井(宏)、中井(好)、中川、中野、入戸野、野坂、野尻、野村、平井、福岡、藤川、藤目、三浦、三谷、宮本、三好、村上、モハーチ、森田(敦)、森田(邦)、安元、八十島、山田(一)、山田(陽)、山中、山本(倫)、綿村(計60名)
オブザーバー		ポスガイ(計1名)
欠席者		大谷、鹿子木、河森(計4名)
海外渡航者等		太田、クロイドン、鈴木、高橋(計4名)

[議事に先立ち、前回(5月23日)の議事要旨を確認した。]

(協議事項)

1. 研究科委員会の議決事項について

本日開催の研究科委員会での議決事項について説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 社会環境学講座講師(テニュアトラック)の採用について(第一回)

2023年11月16日(木)開催の研究科教授会において、学系の運営上、教授(又は准教授又は講師)選考を行うこと、及び選考委員会(兼テニュアトラック採用選考委員会)設置が承認されたこと、また、2023年9月14日(木)開催の研究科教授会で報告があった助教のキャリアパスについて説明があり、続いて、資料2に基づき、候補者の選考経緯、経歴等について、選考委員から説明があり、審議の結果、次回(7月18日(木)開催)の研究科教授会での継続審議となった。

3. 社会環境学講座講師(テニュアトラック)の採用について(第一回)

2024年5月23日(木)開催の研究科教授会において、学系の運営上、准教授(又は講師)選考を行うこと、及び選考委員会(兼テニュアトラック採用選考委員会)設置が承認された旨の説明があり、続いて、資料2に基づき、候補者の選考経緯、経歴等について、選考委員から説明があり、審議の結果、次回(7月18日(木)開催)の研究科教授会での継続審議となった。

4. 人間行動学講座准教授(又は講師)選考委員会(兼テニュアトラック採用選考委員会)の設置について

人間行動学講座准教授(又は講師)選考委員会(兼テニュアトラック採用選考委員会)の設置について説明があり、審議の結果、これを承認した。

また、この委員会は、人間科学研究科テニュアトラック制度の実施に関する内規 第5条第3項に定める、テニュアトラック採用選考委員会を兼ね、候補者の業績により、テニュアトラック教員として採用することがあること、および人事計画委員会との情報共有、調整を経ていることについて補足説明があった。

5. IMPACT 特任講師(常勤)選考委員会の設置について

IMPACT 特任講師(常勤)選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、これを承認した。

6. 令和6年度人間科学研究科招へい教員等の受入れについて（追加）
資料3に基づき、令和6年度人間科学研究科招へい教員等の受入れについて新規1件の追加の申し出があったことについて説明があり、審議の結果、これを承認した。
7. 令和6年度学内委員の選出について（追加）
資料4に基づき、令和6年度学内委員の選出1件の追加について説明があり、審議の結果、これを承認した。
8. EIPM (Evidence informed policy making) センターへの人事ポスト提供について
資料5に基づき、EIPM (Evidence informed policy making) センターへの人事ポスト提供については、5月23日開催の研究科教授会において協議し、審議の結果、社会学・人間学系で検討することとなった旨説明があり、続いて、学系での検討結果の説明と覚書への要望があり、審議の結果、EIPM (Evidence informed policy making) センターへの人事ポスト提供を承認した。
9. 大阪大学大学院人間科学研究科テニユアトラック制度の実施に関する内規についての申合せ事項の一部改正について
資料6に基づき、国立大学法人大阪大学における教員の任期に関する規程については、令和6年5月22日に総長裁定により一部改正（「国立大学法人大阪大学における教員の任期に関する規程」の適用者を対象とした育児休業等を理由とする任期延長の特例の適用）され、大阪大学大学院人間科学研究科テニユアトラック制度の実施に関する内規についての申合せ事項についても同様に改正することの説明があり、審議の結果、これを承認した。
10. 人間科学研究科サバティカル制度に関する申し合わせの改正について
資料7に基づき、人間科学研究科サバティカル制度に関する申し合わせの改正について説明があり、審議の結果、これを承認した。
なお、人間科学研究科サバティカル制度については、例年、各学系からの報告について6月末頃を期日とし、7月開催の教授会での協議事項としていたが、本改正の承認に従い、来年度のサバティカルについては、9月12日開催の研究科教授会での審議事項とする旨の補足説明があった。
11. 大阪大学大学院人間科学研究科教員の運営費交付金による外国出張に関する申合せの廃止および海外渡航の手続きの改正について
資料8に基づき、「大阪大学大学院人間科学研究科教員の運営費交付金による外国出張に関する申合せ」については、廃止とすること、また、「授業期間中に10日以上の海外渡航の申請書」と「3カ月以上あるいは2セメスター以上にわたっての海外渡航の申請書」については、記載する内容がほぼ同じであるため、まとめて一つの申請書とする海外渡航の手続きの改正について説明があり、審議の結果、これを承認した。
12. 令和6年度当初予算配分（案）について
資料9に基づき、令和6年度当初予算配分（案）について説明があり、審議の結果、これを承認した。
13. ツール大学（フランス）との部局間学術交流協定の更新について
資料10に基づき、ツール大学・全学部（フランス共和国）との部局間学術交流協定（締結時の協定期間：2019年6月12日～2024年6月11日）の更新（協定期間：2024年6月12日～2029年6月11日）について説明があり、審議の結果、これを承認した。

1 4. 人文学研究科から申請予定のOUマスタープラン実現加速事業（部局運営活性化事業タイプB）への協力について

資料1 1に基づき、人文学研究科、文学部及び外国語学部からのOUマスタープラン実現加速事業（部局運営活性化事業タイプB）の申請について、本学部へ連携組織としての協力依頼があったこと説明があり、審議の結果、これを承認した。

1 5. その他

なし。

（報告事項）

1. 各種委員会報告

各委員等から順番に報告

[学内関係]

- (1). 国際教育交流センター教授会 (5.24 大谷教授)
- (2). 国際交流委員会 (5.28、6.18 大谷教授)
- (3). 入試広報小委員会 (5.29 福岡教授)
- (4). ファカルティ・ディベロップメント委員会 (5.31 斉藤副研究科長) 【資料1 2】
- (5). 吹田地区事業場安全衛生委員会 (6.7 中井宏准教授)
- (6). 学生生活委員会 (6.12 権藤教授)
- (7). 教育課程委員会 (6.14 園山教授)
- (8). 医歯薬生命系戦略会議 (6.19 斉藤副研究科長)
- (9). 理工情報系戦略会議 (6.19 篠原副研究科長)
- (10). 教育研究評議会 (6.19 篠原副研究科長) 【資料1 3 (別途掲載)】
- (11). 部局長会議 (6.19 西森研究科長) 【資料1 4 (別途掲載)】
- (12). キャンパスライフ健康支援・相談センター運営委員会 (6.19 西森研究科長)
- (13). 吹田地区箕面地区合同部局長会議 (6.19 メール会議 西森研究科長)
- (14). 全学教育推進機構会議 (6.21 澤村教授)
- (15). 入試委員会 (6.25 佐々木教授)
- (16). 吹田地区事務長会 (6.11 尾崎事務長)

[部内関係]

- (1). 入試合格者判定会議 (6.6 西森研究科長)
- (2). 運営会議 (6.12、6.26 西森研究科長) 【資料1 5】
- (3). 教務委員会 (6.20 園山教授)
- (4). 各室等報告 【資料1 6】
 - 未来共創センター (西森研究科長)
 - 研究推進室 (鹿子木教授)

2. 大阪大学フォーサイトについて

資料1 7に基づき、大阪大学フォーサイトについて報告があった。

3. 受託研究の受入れについて

資料1 8に基づき、受託研究の受入れ3件について報告があった。

4. 共同研究の受入れについて

資料1 9に基づき、共同研究の受入れ1件について報告があった。

5. 受託事業（学術相談）の受入れについて

資料20に基づき、受託事業（学術相談）の受入れで研究期間の変更1件について報告があった。

6. 奨学寄附金の受入れについて

資料21に基づき、奨学寄附金の受入れ1件について報告があった。

7. 海外渡航について

資料22に基づき、海外渡航の届出7件について報告があった。

8. その他

・大阪大学人間科学研究科FDセミナーの開催について

次回7月18日教授会開催日に以下のとおりFDセミナーを開催予定である旨の報告があった。

日時：2024年7月18日（木）13：30～14：30 ※終了後に教授会等を開催

場所：ユメヌホール

講師：根岸 和政 先生

（大阪大学大学院工学研究科コンプライアンス室 講師）

演題：工学研究科レジリエンス教育部門の取り組みについて

以上